

エコライフ・チャレンジ期間 (12~1月)
 ながさきエコライフ・フェスタ2025
 (11/22-23)
 今年のテーマは
ゼロカーボン 未来のために
「今」アクション!

浦上川クイズ2025では
「気候変動」に関するクイズ
 にチャレンジしてもらい、**ゼロカーボン**に向け
 て、わたしから**できる**ことを学ぶよう出題!!

Zero Carbon Action Nagasaki
 わたしからできるゼロカーボン

ミニ知識 1
温室効果ガスと気候変動 (第2問)

あつ、地球があつ暑そう!
 神奈川県 HPより

二酸化炭素が増えると
 地球温暖化が進んで、
 気候変動にともない、
 大雨による水害や農業
 への影響などが心配!

1982年7月23日
 長崎大水害

浦上川 →
 37名もの命を奪った
 川平地区の土石流
 浦上川流域の犠牲者=約80名

牛などのオナラやゲップで
 も温暖化が進むんだって!

ミニ知識 2
大水害後の浦上川 (第3問)

川を掘り下げるため、もとの石積み護岸の根もとを継ぎ足す護岸を「根継工」というんだって!!

本大橋
 被爆石積み護岸...
 もとの川底 (破線)
 ふだんは 穏やかな流れ
 根継工

大水害の直後、浦上川を倍近く掘り下げ、大水害前より安全に。でも、大丈夫?

ミニ知識 3
気候変動に伴う大雨の増加 (第4問)

1時間降水量50mm以上の年間発生回数 国土交通省 水害レポート 2024より

約40年で大雨が約1.5倍

1976~1985 平均 226回
 2015~2024 平均 334回
 (1300地点あたり)

大雨の増加により、各地で水害が多発!

ミニ知識 4
ゼロカーボンシティに向けて (第5問)

R6 市地球温暖化対策年次報告書 2025.1発行
 長崎市 温室効果ガス削減 中長期目標

2007 (基準年) 225
 2030 (中期目標) 128
 2050 (長期目標) 45

削減率: 43% (2030年), 80% (2050年)
 吸収等: 6% (2030年), 20% (2050年)

2050年のゼロカーボンシティに向けた長崎市の中期目標(2030年)は、2007年から43%削減。

ミニ知識 5
二酸化炭素を減らそう (第6問)

2023年度ゴミ組成試験結果 (西工場、重量%)

水分 49%
 紙類 25%
 プラスチック・ゴム類 11%
 厨芥類 5% (生ゴミ)
 その他 10%

燃やせるごみは、このうち481g、78%
 もしかして、紙類とか減らせるといいかも!!
 生ゴミなどのリサイクルも!

紙類をはじめ、燃やせるゴミを少しでもリサイクルするなど、二酸化炭素を減らそう!!

ミニ知識 6
気候変動と私たち (第7問)

私たちは、長崎大水害での被災や、毎日、二酸化炭素やごみを出す生活をふまえて

豪雨災害に備える (適応策)

- 自分の住んでいる地域に潜む危険を知る。
- 気象情報 (とくに特別警報) を常に意識する。
- 大雨の時の避難先 (2階を含む) を決めておく。

二酸化炭素を出さない・へらす (緩和策)

- ごみをへらす、リサイクルに取り組む。
- 省エネ・省資源、節水などに努める。

わたしからできるゼロカーボンに取り組もう!!

ゼロカーボンと川ゴミ・海ごみの関連

ゴミはどこから来て、どこへ?

まちごみ → 川ごみ → 海ごみ

私たちの大切な海が、たいへんなことに!!
 世界の共通課題

海ごみの約8割は、まちごみ・川ごみ。雨により、川から海に流れ出て、海ごみに!!

いずれも、わたしたち人間活動の見直しが重要
 ⇒わたしからできることにチャレンジしよう!!